

巻町民へのメッセージ

巻町民のみなさんへ

本日、巻原発の建設について、町民の賛否を問う『住民投票』を、平成8年8月4日に実施することを告示致しました。

巻原発が建設されるか否かは、巻町にとって、また、町民にとって、きわめて重大なことであり、『住民投票』は、町民のみなさん、一人ひとりに賛否の意思表示の場を提供し、住民の意思を明らかにし、民意をもって、民主的な行政を実現する為に実施するものであります。

1. 「住民投票の意義」について

地方自治にあって、きわめて重大な判断を必要とする場合、主権者であります町民自らの判断を仰ぐことは当然であり、**町民総意で将来の道を選択する**必要があります。

2. 「町民選択」について

町民のみなさんは、巻原発の問題について十分な情報を得て、知識を養い、勉強してまいりました。また、27年間という長い時間をかけて、考えてきております。

熟慮の結果、一人ひとりが原発建設に関し、**十分な判断力がそなわっている**と考えられます。従いまして、町民のみなさんは、適確な判断をされると確信しております。

3. 「住民投票の結果」について

主権者であります町民自らが、十分な判断力を持って示されました結論は、絶対といっているほどの効力があります。

賛成多数であれば建設の方向に向かい、反対多数であれば町有地を売却せず、建設は不可能になることは当然であります。

主権者自らの判断が下された以上、今後の行政にあっては町長、議会もまた、その結論を重く受け止め、その意思に従っていかなければなりません。

以上、「住民投票」についての考え方を申し述べてまいりましたが、町の方向を決めるとしても大切な「住民投票」であります。

巻町民のみなさんへ

必ず、住民投票に出かけて一票を投じて下さい。巻町の将来は、巻町民、みんな
で決めて下さい。

平成8年7月25日（住民投票告示日）

巻 町 長 笹 口 孝 明